大阪大学関連教育研修病院群指導医による教育プログラム（2012年現在）

日本皮膚科学会専門医取得（5年～6年以上の研修が必要）

注：1年間は主研修施設での研修が必要。
詳細は日本皮膚科学会ホームページ参照。

コアカリキュラム（初期研修1年～2年目）

湿疹・皮膚炎
蕁麻疹
薬疹
皮膚感染症

医師としての行動規範
全身管理
基本診療手技
薬物療法の理解
救急医療
医療保険の理解

皮膚科専門医取得コース（後期研修：3年～7年目）

膠原病・血管炎
自己免疫性水疱症
乾癬・角化症
皮膚腫瘍・リンパ腫
アトピー性皮膚炎
美容皮膚科
救急皮膚科
全身疾患に伴う皮膚病

上級専門医コース（8年目以降）

アレルギー皮膚科
美容皮膚科・レーザー皮膚科
皮膚病理学
皮膚リウマチ科（膠原病・潰瘍など）
皮膚外科（腫瘍・褥瘡など）
腫瘍皮膚科（化学療法など）

研究コース：大学院、国内、海外留学（希望者は随時対応）

関連他学会認定専門医

日本アレルギー学会認定専門医

●ガイドラインに基づき合併するアレルギー疾患の診断、管理を行う
●アレルギー性皮膚疾患の診断と専門的な治療、研究、予防活動を行う
●アナフィラキシーの診断と治療が行える
●免疫療法を行う（現時点ではアレルゲンの入手が困難）

*参考：日本アレルギー学会認定専門医の認定資格
○皮膚科専門医を取得している。
○認定時5年以上会員である
○皮膚科での研修歴が6年以上あり、通算3年以上認定施設での研修歴がある